

事故救済制度の検証

ア 給付金と賠償責任保険の2階建て方式

- ・給付金は賠償責任の有無を問わないなど、認知症の人ご本人・ご家族や被害者を幅広く救済する目的で創設。

※ 下記の賠償責任保険の限界を踏まえた運用

- ①賠償責任が無ければ支給不可（被害者救済ができない）
- ②事前加入必要

- ・さらに一方で、支給額上限等に限界がある給付金を賠償保険で上乗せカバーするなど、両制度が有機的に機能し幅広く救済

給付金	事前加入	不要（全市民対象）
	支給上限	3 千万円（※賠償責任の有無を問わない）
	支給対象	個人（同居親族含む）。類焼被害含む
賠償責任保険	事前加入	必要（加入者 6,021 人 （R3.2 末））
	支給上限	2 億円 （※賠償責任がある場合）
	支給対象	個人（同居親族除く）・法人

イ 保険料額等

- 給付金（支給実績 5 件・107,757 円）
 - ・約定履行費用保険を適用。
 - ・支給実績を踏まえ保険料が増減する仕組み
（市民 1 人あたり単価：元年度@24 円, 2 年度@22 円, 3 年度@18 円→元年度との比較で年間▲930 万円）
 - ・令和 3 年度：27,443,808 円（@18 円×神戸市人口 1,524,656 人）
 - ・3 年間の合計額：約 9,800 万円
- 賠償責任保険（支給実績 6 件・1,198,262 円）
 - ・全国統一の保険会社パッケージの保険料
 - ・令和 3 年度：18,720,000 円（@1,950 円×約 9,600 人）
 - ・3 年間の合計額：約 3,775 万円

ウ 支給項目・支給額

- ・現状の支給項目・支給上限については、特段問題が生じていない。
※給付金の法人対応等は現在導入していないが、保険料の上昇につながる。
- ・他の障害への対応については、引き続き今後の課題。

エ 運用

- ・診断後の賠償責任保険への加入率:約 70%

オ GPS 安心かけつけサービス

- ・契約件数 156 件

※契約総数は、これまで 221 件あったが、65 件が解約。

(外出することができなくなったため:22 件, 施設入所のため:18 件など)

(参考) 政令市の状況

利用者負担額にかかわらず、大半は 50 件前後 (最大 200 件)

- ・かけつけサービス出動実績:2 件
- ・かけつけサービスについて、約定履行費用保険を適用。
- ・令和 3 年度予算:4,672,400 円

(内訳) 契約事務手数料 2,430,000 円、かけつけサービス手配費用 2,242,400 円

○今後、対象者の拡大(見守りが必要な方), GPS 端末以外へのメニュー多様化について検討。

カ コールセンター

- ・全体の受電件数 1,733 件 (令和 2 年 12 月末)

うち事故案件の受電件数 72 件 (うち土日 16 件, 平日夜間(17-9 時)8 件)

※ 土日・平日夜間は、制度対象となるかの確認や相談等。

- ・令和 3 年度予算:26,859,780 円

○診断助成制度の今後の推移も踏まえ、今後検討。